

事務事業名		入札事務		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	総務部
総合計画体系	基本政策	—	総合計画に記述のない事務事業	課・室	財政課
	政策	—	—	係	管財係
	施策	—	—	内線電話	222
予算体系	会計	ゼロ予算事業		実施計画	
	款	—	予算措置なし	未計上	
	項	—	—	実施期間	
	目	—	—	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	市民	当初想定された工期内に工事等を完了する。	
現状・課題	建設業法、品確法等の改正等、公共工事等の発注について、品質の確保、透明性が求められている。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	地方自治法、中野市財務規則	
事務事業概要	入札の執行に関する事務		
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	入札の執行に関する事務		年24回

事務イン プット コスト	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円		
補正予算		円			—
合計		円	0	0	0
決算（見込）額 A		円			—
財源内訳 H29は予算額	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円			
一般財源		円	0	0	0
正規職員数		人	0.92	0.87	0.87
人件費 B		円	6,082,120	5,748,090	5,748,090
総事業費 A+B		円	6,082,120	5,748,090	5,748,090
市民1人当たりコスト		円	138	132	133

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
入札の不成立・不調		維持	目標	5	5	5	5	
			成果	11	10	—	—	
			目標					
			成果				—	
成果指標と目標値の設定理由	入札の不成立・不調に件数目標について、経費率の計上の見直しを実施し、不調件数の減少を図る。							

平成29年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	今後も適切な公共事業の発注を行うため、発注方法の改善を図る。						

